

生活道路の交通安全対策

ASスムーズ横断歩道

スムーズ横断歩道は、国土交通省が推進している「生活道路の交通安全対策」の物理的デバイスの一つです。ASスムーズ横断歩道は、横断歩道部にアスファルト製凸型路面（ハンプ）をプラスしたもので、歩行者のスムーズな横断歩行などを支援することができます。

また、傾斜のすりつけ部をなめらかな形状（サイン曲線に近似）にすることで、速度超過車両の乗員への不快感、及び通行時の騒音や振動を抑制することができます。



【特長】

● 設置場所の制限なし

設置する現場での成形となります。寸法調整が可能であり、設置場所に制限がありません。

● 耐久性の向上

アスファルト舗装と同様の材料のため、乗用車を中心の交通に対しては十分な耐久性を有しています。

● カラー化対応

カラー化にも対応可能であり、視認性を向上させることでより効果的な速度抑制効果が期待できます。

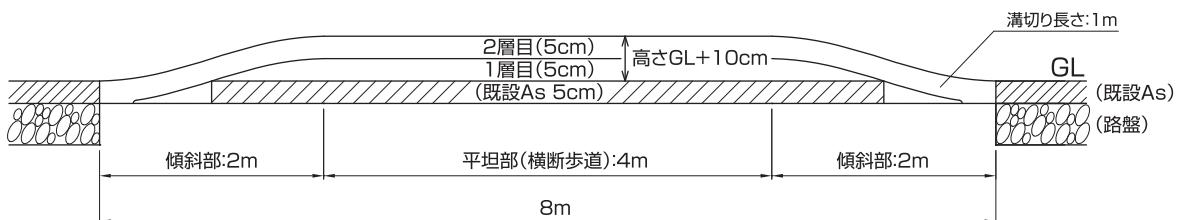
● 「ゾーン30プラス」にも対応

生活道路の新たな交通安全対策「ゾーン30プラス」の物理的デバイスのひとつとして対応しています。

形 状

傾斜部と平坦部の組み合わせによりできております。

傾斜部はなめらかな形状（サイン曲線に近似）、平坦部は既設路面高さ（GL）からの高さ10cmとなっており、横断歩道が施工されます。



ASスムーズ横断歩道（2層施工）※の縦断形状

※既設路面を利用する

施工方法



①作図



②カッター工(一部)



③既設アスファルト撤去



④型枠設置



⑤レベル調整※1



⑥カラー塗装



⑦路面表示施工※2



⑧完了

※1 アスファルト敷均し・転圧

※2 路面表示は「法定外表示等の設置指針（警察庁）」を参照

【参考日施工】

幅6.5m×延長8m程度 1/2規制（通行止めなし）1箇所／日
又、ハンプ路面表示・横断歩道・カラー舗装等は後施工で半日程度

ゾーン30プラスとの連携

国土交通省 道路局と警察庁 交通局が連携した生活道路の安全対策「ゾーン30プラス」の物理的デバイスとして、標識・路面表示との組み合わせにより、安全・安心な歩行空間の整備に利用することができます。

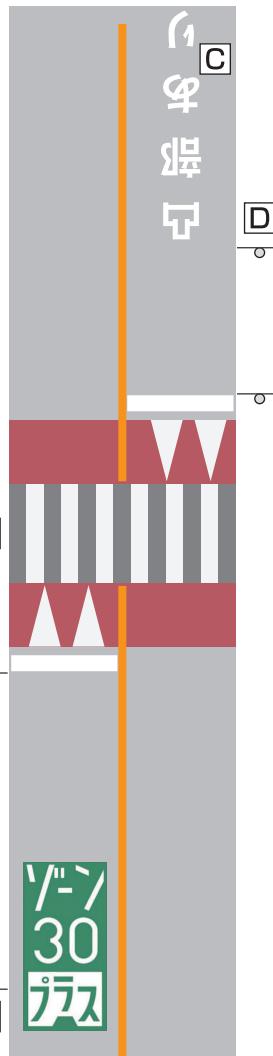


A 横断歩道標識・ASスムーズ横断歩道



B ゾーン30プラス標識・規制標識・路面表示

ゾーン30プラス区域



C 路面表示(凸部あり)



D 警戒標識(凹凸注意)